事　務　連　絡
令和６年 10 月 31 日

地方厚生（支）局医療課
都道府県民生主管部(局)
　国民健康保険主管課（部）
都道府県後期高齢者医療主管部(局)
　後期高齢者医療主管課（部）
御中

厚生労働省保険局医療課

「特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）の一部改正に伴う
特定保険医療材料料（使用歯科材料料）の算定について」の一部改正について

今般、歯科用貴金属材料の材料価格改定を行い、「特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）」（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号）のⅥに規定する特定保険医療材料の算定について、関連する通知を下記のとおり改正し、令和６年 12 月１日から適用する予定であるので、貴管下の保険医療機関、審査支払機関等に対して周知徹底を図られたい。

記

「特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）の一部改正に伴う特定保険医療材料料（使用歯科材料料）の算定について」（令和６年３月５日保医発 0305 第 10 号）の別紙１を次のように改正する。

（別紙１）

材料料

M002　支台築造

（支台築造の保険医療材料料（1 歯につき））

ファイバーポストを用いた場合は次の材料料と使用した本数分のファイバーポスト料との合計により算定する。

１　間接法

⑴　メタルコアを用いた場合

イ　大臼歯　94 点

ロ　小臼歯・前歯　58 点

⑵　ファイバーポストを用いた場合

イ　大臼歯　27 点

ロ　小臼歯・前歯　15 点

２　直接法

⑴　ファイバーポストを用いた場合

イ　大臼歯　27 点

ロ　小臼歯・前歯　15 点

⑵　その他の場合

イ　大臼歯　33 点

ロ　小臼歯・前歯　21 点

（ファイバーポスト）

1 本につき　61 点

M005　装着

１　歯冠修復物（１個につき）

⑴　歯科用合着・接着材料Ⅰ

イ　レジン系

a　標準型　17 点

b　自動練和型　38 点

ロ　グラスアイオノマー系

a　標準型　10 点

b　自動練和型　12 点

⑵　歯科用合着・接着材料Ⅱ　12 点

⑶　歯科用合着・接着材料Ⅲ　4 点

２　仮着（１歯につき）　4 点

３　口腔内装置等の装着の場合（１歯につき）

⑴　歯科用合着・接着材料Ⅰ

イ　レジン系

a　標準型　17 点

b　自動練和型　38 点

ロ　グラスアイオノマー系

a　標準型　10 点

b　自動練和型　12 点

⑵　歯科用合着・接着材料Ⅱ　12 点

⑶　歯科用合着・接着材料Ⅲ又は歯科充填用即時硬化レジン　4 点

M009　充填（１窩洞につき）

１　歯科充填用材料　Ⅰ

⑴　複合レジン系

イ　単純なもの　11点

ロ　複雑なもの　29点

⑵　グラスアイオノマー系

イ　標準型

a　単純なもの　8点

b　複雑なもの　21点

ロ　自動練和型

a　単純なもの　9点

b　複雑なもの　23点

２　歯科充填用材料　Ⅱ

⑴　複合レジン系

イ　単純なもの　4点

ロ　複雑なもの　11点

⑵　グラスアイオノマー系

イ　標準型

a　単純なもの　3点

b　複雑なもの　8点

ロ　自動練和型

a　単純なもの　6点

b　複雑なもの　17点

M010　金属歯冠修復（１個につき）

１　14カラット金合金

⑴　インレー

複雑なもの　1,664点

⑵　４分の３冠　2,080点

２　金銀パラジウム合金（金12%以上）

⑴　大臼歯

イ　インレー

a　単純なもの　362点

b　複雑なもの　669点

ロ　５分の４冠　842点

ハ　全部金属冠　1,060点

⑵　小臼歯・前歯

イ　インレー

a　単純なもの　246点

b　複雑なもの　490点

ロ　４分の３冠　605点

ハ　５分の４冠　605点

ニ　全部金属冠　759点

３　銀合金

⑴　大臼歯

イ　インレー

a　単純なもの　25点
b　複雑なもの　44点
ロ　５分の４冠　57点
ハ　全部金属冠　69点
⑵　小臼歯・前歯・乳歯
イ　インレー
a　単純なもの　16点
b　複雑なもの　32点
ロ　４分の３冠（乳歯を除く。）　40点
ハ　５分の４冠（乳歯を除く。）　40点
ニ　全部金属冠　51点

M010-2　チタン冠（１歯につき）　66点

M010-3　接着冠（１歯につき）
１　金銀パラジウム合金（金12%以上）
⑴　前歯　605点
⑵　小臼歯　605点
⑶　大臼歯　842点
２　銀合金
⑴　前歯　40点
⑵　小臼歯　40点
⑶　大臼歯　57点

M010-4　根面被覆（１歯につき）
１　根面板によるもの
⑴　金銀パラジウム合金（金12%以上）
イ　大臼歯　362点
ロ　小臼歯・前歯　246点
⑵　銀合金
イ　大臼歯　25点
ロ　小臼歯・前歯　16点
２　レジン充填によるもの
⑴　複合レジン系　11点
⑵　グラスアイオノマー系
イ　標準型　8点
ロ　自動練和型　9点

M011　レジン前装金属冠（１歯につき）
１　金銀パラジウム合金（金12%以上）を用いた場合　945点
２　銀合金を用いた場合　112点

M011-2　レジン前装チタン冠（１歯につき）　66点

M015　非金属歯冠修復（１歯につき）
１　レジンインレー
⑴　単純なもの　29点
⑵　複雑なもの　40点
２　硬質レジンジャケット冠
⑴　歯冠用加熱重合硬質レジン　8点
⑵　歯冠用光重合硬質レジン　183点

M015-2　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠（１歯につき）

１　前歯

ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅳ）　388 点

２　小臼歯

⑴　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅰ）　181 点

⑵　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅱ）　163 点

３　大臼歯

⑴ ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅲ）　316 点

注　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅲ）を小臼歯に対して使用した場合は、「２　小臼歯」により算定する。

⑵　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅴ）　615 点

M015-3　ＣＡＤ／ＣＡＭインレー（１歯につき）

１　小臼歯

⑴　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅰ）　181 点

⑵　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅱ）　163 点

２　大臼歯

ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅲ）　316 点

注　ＣＡＤ／ＣＡＭ冠用材料（Ⅲ）を小臼歯に対して使用した場合は、「１　小臼歯」により算定する。

M016　乳歯冠（１歯につき）

１　乳歯金属冠　30 点

２　その他の場合

乳歯に対してジャケット冠を装着する場合

〔次の材料料と人工歯料との合計により算定する。〕

１歯につき　1 点

M016-3　既製金属冠（１歯につき）　29 点

M017　ポンティック（１歯につき）

１　鋳造ポンティック

⑴　金銀パラジウム合金（金 12%以上）

イ　大臼歯　1,220 点

ロ　小臼歯　919 点

⑵　銀合金

大臼歯・小臼歯　55 点

２　レジン前装金属ポンティック

⑴　金銀パラジウム合金（金 12%以上）を用いた場合

イ　前歯　733 点

ロ　小臼歯　919 点

ハ　大臼歯　1,220 点

⑵　銀合金を用いた場合

イ　前歯　70 点

ロ　小臼歯　70 点

ハ　大臼歯　70 点

M017-2　高強度硬質レジンブリッジ（１装置につき）　1,629 点

M018　有床義歯

〔次の材料料と人工歯料との合計により算定する。〕

1　局部義歯（１床につき）
⑴　１歯から４歯まで　2点
⑵　５歯から８歯まで　3点
⑶　９歯から11歯まで　5点
⑷　12歯から14歯まで　7点
2　総義歯（１顎につき）　10点

M019　熱可塑性樹脂有床義歯（１床につき）
〔次の材料料と人工歯料との合計により算定する。〕
熱可塑性樹脂有床義歯（１床につき）　37点

M020　鋳造鉤（１個につき）
1　14カラット金合金
⑴　双子鉤
イ　大・小臼歯　1,890点
ロ　犬歯・小臼歯　1,537点
⑵　二腕鉤（レストつき）
イ　大臼歯　1,537点
ロ　犬歯・小臼歯　1,181点
ハ　前歯（切歯）　909点
2　金銀パラジウム合金（金12%以上）
⑴　双子鉤
イ　大・小臼歯　975点
ロ　犬歯・小臼歯　763点
⑵　二腕鉤（レストつき）
イ　大臼歯　669点
ロ　犬歯・小臼歯　582点
ハ　前歯（切歯）　540点
3　鋳造用コバルトクロム合金　5点

M021　線鉤（１個につき）
1　不銹鋼及び特殊鋼　6点
2　14カラット金合金
⑴　双子鉤　893点
⑵　二腕鉤（レストつき）　690点

M021-2　コンビネーション鉤（１個につき）
1　鋳造鉤又はレストに金銀パラジウム合金（金12%以上）、線鉤に不銹鋼及び特殊鋼を用いた場合
⑴　前歯　270点
⑵　犬歯・小臼歯　291点
⑶　大臼歯　335点
2　鋳造鉤又はレストに鋳造用コバルトクロム合金、線鉤に不銹鋼及び特殊鋼を用いた場合
⑴　前歯　30点
⑵　犬歯・小臼歯　30点
⑶　大臼歯　30点

M021-3　磁性アタッチメント（１個につき）
1　磁石構造体　777点
2　キーパー付き根面板

（根面板の保険医療材料料（1 歯につき））

キーパー付き根面板を用いた場合は次の材料料とキーパー料との合計により算定する。

⑴　金銀パラジウム合金（金 12%以上）

イ　大臼歯　669 点

ロ　小臼歯・前歯　490 点

⑵　銀合金

イ　大臼歯　44 点

ロ　小臼歯・前歯　32 点

（キーパー）

1 個につき　233 点

M023　バー（1 個につき）

1　鋳造バー

⑴　金銀パラジウム合金（金 12%以上）　1,563 点

⑵　鋳造用コバルトクロム合金　18 点

2　屈曲バー

不銹鋼及び特殊鋼　30 点

M030　有床義歯内面適合法

軟質材料を用いる場合（1 顎につき）

1　シリコーン系　166 点

2　アクリル系　99 点

（別添参考）

「特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）の一部改正に伴う特定保険医療材料料（使用歯科材料料）の算定について」
（令和６年３月５日保医発 0305 第 10 号）の一部改正について

（傍線の部分は改正部分）

改　正　後	現　　行
（別紙１）	（別紙１）
材料料	材料料
M002　支台築造	M002　支台築造
（支台築造の保険医療材料料（１歯につき））	（支台築造の保険医療材料料（１歯につき））
ファイバーポストを用いた場合は次の材料料と使用した本数分のファイバーポスト料との合計により算定する。	ファイバーポストを用いた場合は次の材料料と使用した本数分のファイバーポスト料との合計により算定する。
１間接法	１間接法
(1) メタルコアを用いた場合	(1) メタルコアを用いた場合
イ　大臼歯　94 点	イ　大臼歯　95 点
ロ　小臼歯・前歯　58 点	ロ　小臼歯・前歯　59 点
２　（略）	２　（略）
M005～M009　（略）	M005～M009　（略）
M010　金属歯冠修復（１個につき）	M010　金属歯冠修復（１個につき）
１　14 カラット金合金	１　14 カラット金合金
(1)　インレー	(1)　インレー
複雑なもの　1,664 点	複雑なもの　1,650 点
(2)　４分の３冠　2,080 点	(2)　４分の３冠　2,062 点
２　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	２　金銀パラジウム合金（金 12%以上）
(1)　大臼歯	(1)　大臼歯
イ　インレー	イ　インレー
a　単純なもの　362 点	a　単純なもの　366 点
b　複雑なもの　669 点	b　複雑なもの　677 点
ロ　５分の４冠　842 点	ロ　５分の４冠　852 点

ハ　全部金属冠	1,060 点
(2)　小臼歯・前歯	
イ　インレー	
a　単純なもの	246 点
b　複雑なもの	490 点
ロ　４分の３冠	605 点
ハ　５分の４冠	605 点
ニ　全部金属冠	759 点
３　銀合金	
(1)　大臼歯	
イ　（略）	
ロ　（略）	
ハ　全部金属冠	69 点
(2)　小臼歯・前歯・乳歯	
イ　インレー	
a　（略）	
b　複雑なもの	32 点
ロ　（略）	
ハ　（略）	
ニ　（略）	
M010-2　（略）	
M010-3　接着冠（１歯につき）	
１　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	
(1)　前歯	605 点
(2)　小臼歯	605 点
(3)　大臼歯	842 点
２　（略）	
M010-4　根面被覆（１歯につき）	
１　根面板によるもの	

ハ　全部金属冠	1,072 点
(2)　小臼歯・前歯	
イ　インレー	
a　単純なもの	249 点
b　複雑なもの	495 点
ロ　４分の３冠	612 点
ハ　５分の４冠	612 点
ニ　全部金属冠	767 点
３　銀合金	
(1)　大臼歯	
イ　（略）	
ロ　（略）	
ハ　全部金属冠	70 点
(2)　小臼歯・前歯・乳歯	
イ　インレー	
a （略）	
b　複雑なもの	33 点
ロ　（略）	
ハ　（略）	
ニ　（略）	
M010-2　（略）	
M010-3　接着冠（１歯につき）	
１　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	
(1)　前歯	612 点
(2)　小臼歯	612 点
(3)　大臼歯	852 点
２　（略）	
M010-4　根面被覆（１歯につき）	
１　根面板によるもの	

(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）
イ　大臼歯　362 点	イ　大臼歯　366 点
ロ　小臼歯・前歯　246 点	ロ　小臼歯・前歯　249 点
(2)　（略）	(2)　（略）
2　（略）	2　（略）
M011　レジン前装金属冠（１歯につき）	M011　レジン前装金属冠（１歯につき）
1　金銀パラジウム合金（金 12%以上）を用いた場合　945 点	1　金銀パラジウム合金（金 12%以上）を用いた場合　956 点
2　銀合金を用いた場合　112 点	2　銀合金を用いた場合　113 点
M011-2～M016-3　（略）	M011-2～M016-3　（略）
M017　ポンティック（１歯につき）	M017　ポンティック（１歯につき）
1　鋳造ポンティック	1　鋳造ポンティック
(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）
イ　大臼歯　1,220 点	イ　大臼歯　1,234 点
ロ　小臼歯　919 点	ロ　小臼歯　929 点
(2)　銀合金	(2)　銀合金
大臼歯・小臼歯　55 点	大臼歯・小臼歯　56 点
2　レジン前装金属ポンティック	2　レジン前装金属ポンティック
(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）を用いた場合	(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）を用いた場合
イ　前歯　733 点	イ　前歯　741 点
ロ　小臼歯　919 点	ロ　小臼歯　929 点
ハ　大臼歯　1,220 点	ハ　大臼歯　1,234 点
(2)　銀合金を用いた場合	(2)　銀合金を用いた場合
イ　前歯　70 点	イ　前歯　71 点
ロ　小臼歯　70 点	ロ　小臼歯　71 点
ハ　大臼歯　70 点	ハ　大臼歯　71 点
M017-2～M019　（略）	M017-2～M019　（略）
M020　鋳造鉤（１個につき）	M020　鋳造鉤（１個につき）
1　14 カラット金合金	1　14 カラット金合金
(1)　双子鉤	(1)　双子鉤

イ　大・小臼歯	1,890 点
ロ　犬歯・小臼歯	1,537 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	
イ　大臼歯	1,537 点
ロ　犬歯・小臼歯	1,181 点
ハ　前歯（切歯）	909 点
2　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	
(1)　双子鉤	
イ　大・小臼歯	975 点
ロ　犬歯・小臼歯	763 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	
イ　大臼歯	669 点
ロ　犬歯・小臼歯	582 点
ハ　前歯（切歯）	540 点
3　（略）	
M021　線鉤（１個につき）	
1　（略）	
2　14 カラット金合金	
(1)　双子鉤	893 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	690 点
M021-2　コンビネーション鉤（１個につき）	
1　鋳造鉤又はレストに金銀パラジウム合金（金 12%以上)、線鉤に不銹鋼及び特殊鋼を用いた場合	
(1)　前歯	270 点
(2)　犬歯・小臼歯	291 点
(3)　大臼歯	335 点
2　（略）	
M021-3　磁性アタッチメント（１個につき）	
1　（略）	
2　キーパー付き根面板	

イ　大・小臼歯	1,871 点
ロ　犬歯・小臼歯	1,522 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	
イ　大臼歯	1,522 点
ロ　犬歯・小臼歯	1,169 点
ハ　前歯（切歯）	900 点
2　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	
(1)　双子鉤	
イ　大・小臼歯	987 点
ロ　犬歯・小臼歯	772 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	
イ　大臼歯	677 点
ロ　犬歯・小臼歯	589 点
ハ　前歯（切歯）	546 点
3　（略）	
M021　線鉤（１個につき）	
1　（略）	
2　14 カラット金合金	
(1)　双子鉤	884 点
(2)　二腕鉤（レストつき）	683 点
M021-2　コンビネーション鉤（１個につき）	
1　鋳造鉤又はレストに金銀パラジウム合金（金 12%以上)、線鉤に不銹鋼及び特殊鋼を用いた場合	
(1)　前歯	273 点
(2)　犬歯・小臼歯	294 点
(3)　大臼歯	339 点
2　（略）	
M021-3　磁性アタッチメント（１個につき）	
1　（略）	
2　キーパー付き根面板	

（根面板の保険医療材料料（1 歯につき））	（根面板の保険医療材料料（1 歯につき））
キーパー付き根面板を用いた場合は次の材料料とキーパー料との合計により算定する。	キーパー付き根面板を用いた場合は次の材料料とキーパー料との合計により算定する。
(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）	(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）
イ　大臼歯　669 点	イ　大臼歯　677 点
ロ　小臼歯・前歯　490 点	ロ　小臼歯・前歯　495 点
(2)　銀合金	(2)銀合金
イ　（略）	イ　（略）
ロ　小臼歯・前歯　32 点	ロ　小臼歯・前歯　33 点
（キーパー）　（略）	（キーパー）　（略）
M023　バー（１個につき）	M023　バー（１個につき）
１　鋳造バー	１　鋳造バー
(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）　1,563 点	(1)　金銀パラジウム合金（金 12%以上）　1,582 点
(2)　（略）	(2)　（略）
２　（略）	２　（略）
M030　（略）	M030　（略）